

株式会社三十三銀行並びに株式会社三十三総研との 「三重県の農林水産業の振興に関する連携協定」締結について

(公財)三重県農林水産支援センター(以下「当支援センター」という。)は、(株)三十三銀行(所在地:四日市市、取締役頭取:道廣 剛太郎氏)並びに(株)三十三総研(所在地:四日市市、代表取締役社長:東海 悟氏)と本日、以下のとおり「三重県の農林水産業の振興に関する連携協定」を締結しました。

本協定は、互いに人的資源等を有効に活用し、幅広く連携協力関係を構築することで、県内農林水産業の振興および地域活性化を図ることを目的としております。

当支援センターとしては、本協定の締結を契機として、双方の強みを最大限に活かし、相互のノウハウを融合することで、三重県の農林水産業の発展と地域の活性化により一層尽力してまいります。

【連携協定の概要】

締結日	令和7年1月24日(金)
目的	県内農林水産業に関心のある企業・事業者との幅広い連携により地域社会の発展をめざす三十三銀行及び三十三総研と、県内農林水産業の担い手の確保・育成や経営基盤の強化等を支援することで、県内農林水産業および地域社会の安定的かつ健全な発展をめざす三重県農林水産支援センターが、相互に連携して、双方の資源を有効に活用し実践に努めることにより、県内農林水産業の振興および地域活性化を図る。
連携内容	1. 企業・事業者の農林水産業への参入支援に関する事項 2. 農林水産業を行う経営体と企業との連携支援に関する事項 3. その他、本協定の目的達成のために必要とする事項



写真：連携協定締結の様子